

令和6年度 神奈川県介護生産性向上推進活動支援事業

生産性向上への取り組み



介護老人保健施設



発表者： 介護部 渡辺光哉

施設概要

- 施設名
- 医療法人社団 廣風会 介護老人保健施設 ラ・クラルテ
- 住所 神奈川県横浜市神奈川区菅田町656-1

ラ・クラルテの設立の理念

- 1.毎日の活性化とリハビリテーションを通した自立へのサポート
- 2.入居者の人権の尊重と安全を第一に考えた介護サービス
- 3.家庭的な日常生活の実現と生きがいのサポート

ラ・クラルテとは、フランス語で“光”を意味しています。

高齢者の方々の心の中に「この地で光を与えたい」ということで命名されました。



施設概要

コンセプトは “あたたまる安心の第二章のはじまりへ”

- 清潔で落ち着いたお部屋のご利用(150名、内認知症専門棟54床)
- 食事、配薬、入浴、排泄、リハビリを含めた24時間の生活介護、身体介護
- 医療看護、健康管理(往診、バイタルサイン記録、ケース記録)
- 各種リハビリテーション(パワーリハビリテーション、個別リハ、移動リハ)
- リクレーション、おしゃべり、プライベートな時間などそれぞれに配慮



プロジェクトの概要

- 応募理由

生産性向上及び、人材不足を補う業務効率化のため

- プロジェクトメンバー

事務局長、本部、介護部、看護部、ケアマネ、IT、事務

★ ラ・クラルテは介護部のみならず、事務、リハビリ、看護、IT、厨房、清掃各部署に外国人スタッフを揃える大変グローバルな環境です。

研修時に想定した施設の課題及び事情

- 人員不足・外国人スタッフが多い
- 指導者レベルの職員が少ない
- 意識低い職員の存在
- 複数センサーがあり煩雑・PC環境、ナースコールとの兼ね合い
- 夜勤人員の緩和への対応
- 既存システムとの兼ね合い

対応策

- **人員不足・外国人スタッフが多い** → ○特定技能、技能実習生の積極雇用
 - 積極的日本語講習の実施
 - ①専任日本語講師による講習の実施
 - ②日本人介護職員による実務にの本後研修の実施
 - ③定期的日本語検定受験
- **指導者が少ない** → 外国人職員の介護福祉士養成（2024年度、4名合格）
合格者は役職へ昇格（副主任 2名）
- **スタッフの意識が低い** → 施設内各種研修、勉強会の実施、資格取得サポート
- **複数センサーがあり煩雑・PC環境** → サポートモニターの目途がついたら、今後センサーの整理、統一化を進めていく予定。
PCは新機種導入作業中で、環境改善予定
- **夜勤人員の緩和への対応** → インカム、見守りセンサー全床設置にて対応
- **既存システムとの兼ね合い** → システムバージョンアップ予定

今後の課題

- 複数の見守りセンサーの活用と整備→使用センサーの統一化
- インカム活用とナースコールの連動→スマホの一本化
- システムとセンサーの連携
- 職員の意識、理解度向上→研修の継続（オンライン研修の実施、資格取得促進など）

委員会活動

★毎月生産性向上委員会を定期開催

- **新規センサー（サポートモニター）導入**

- センサー導入計画立案

- センサー試験導入、モニタリング、不具合調整作業（業者と共同）

- センサー導入作業（IT部署、業者と共同）

- センサー管理

- センサー説明会、勉強会の実施

- **インカム導入計画、試験導入、アプリ等の検討、導入**

- **夜勤人員削減の計画、導入、指導**

導入機器と、機器を使用したときに想定される効果

解決すべき課題	課題を解決する機器	選定理由、効果	導入時に必要な工夫
見守り、睡眠確認、	サポートモニター	ミリ波、AIを利用した最新機器 多機能を持った最新見守りセンサー ・利用者の見守り、健康管理 ・訪室回数減少、 ・感染対応時の職員感染回避	設置のための設定、不具合の修正
転倒予防	テルサコール	既に利用している為、効果は実証済み。 追加24台を導入。 ・転倒防止並びに褥瘡予防に効果	上記モニターとの兼ね合い
コミュニケーション	インカム	夜間時の人員削減対応。 ・フロア間、看護スタッフとのコミュニケーションの向上。 ・骨伝導イヤホン利用により介護作業しながらのコミュニケーションも可能	アプリの選定。骨伝導イヤホンの導入 夜間の会話の際、利用者に配慮が必要

新規導入センサーについて

転倒検知



睡眠の質の
モニタリング

**Support
Monitor**
サポートモニター

人体認知



位置追跡



呼吸数と
心拍数の検知



臥床・離床の
モニタリング



寝返り
モニタリング



入退室の
モニタリング



いつでも、どこでも
リアルタイムでスマホに緊急通報

SupportMonitor™ミリ波装置は60GHz～
64GHzの周波数帯域で作動し、
電波を利用して対象者の位置・速度・水
平角度・垂直角度を正確に測定するため、
カメラを使わずプライバシー保護と安全
モニタリングを両立させます。

ミリ波は携帯電話5G通信、車の衝突防
止レーダーなどのつかわれています。

介護施設での利用シーン

カメラを使わないモニタングでプライバシーを守ります

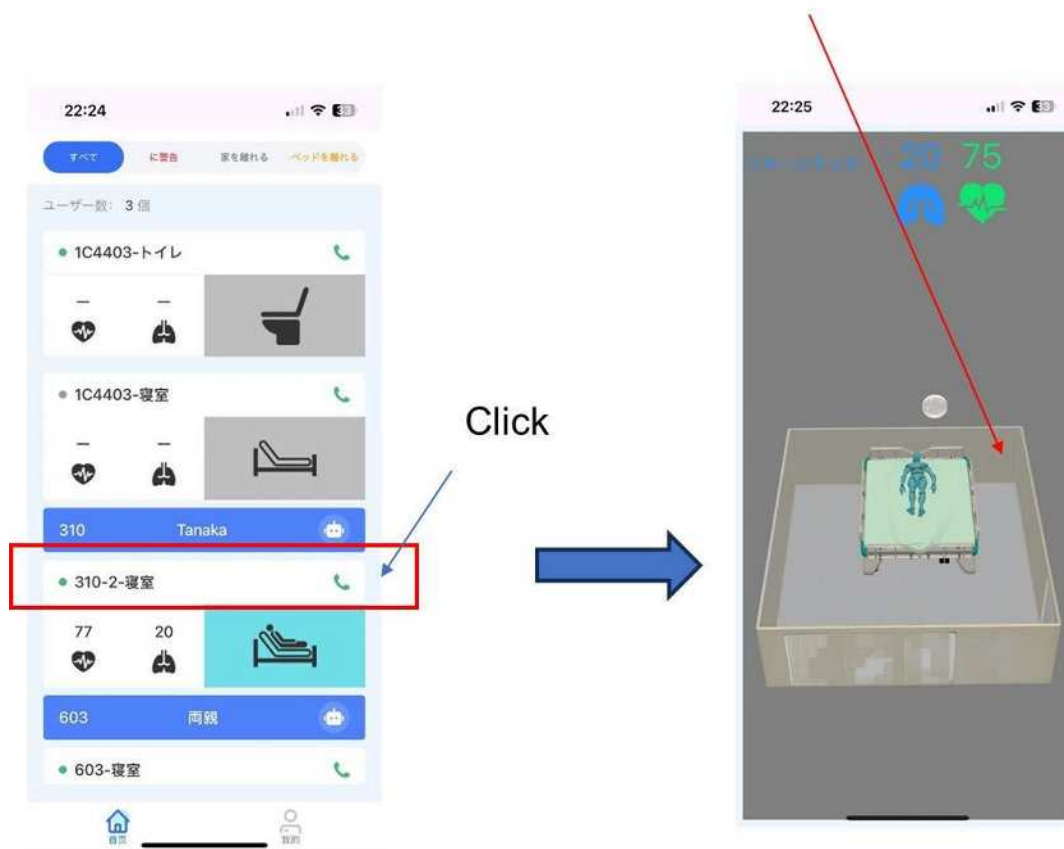


- 転倒検知
- 呼吸数・心拍数検知
- 離床・臥床モニタリング
- 睡眠の分析レポート

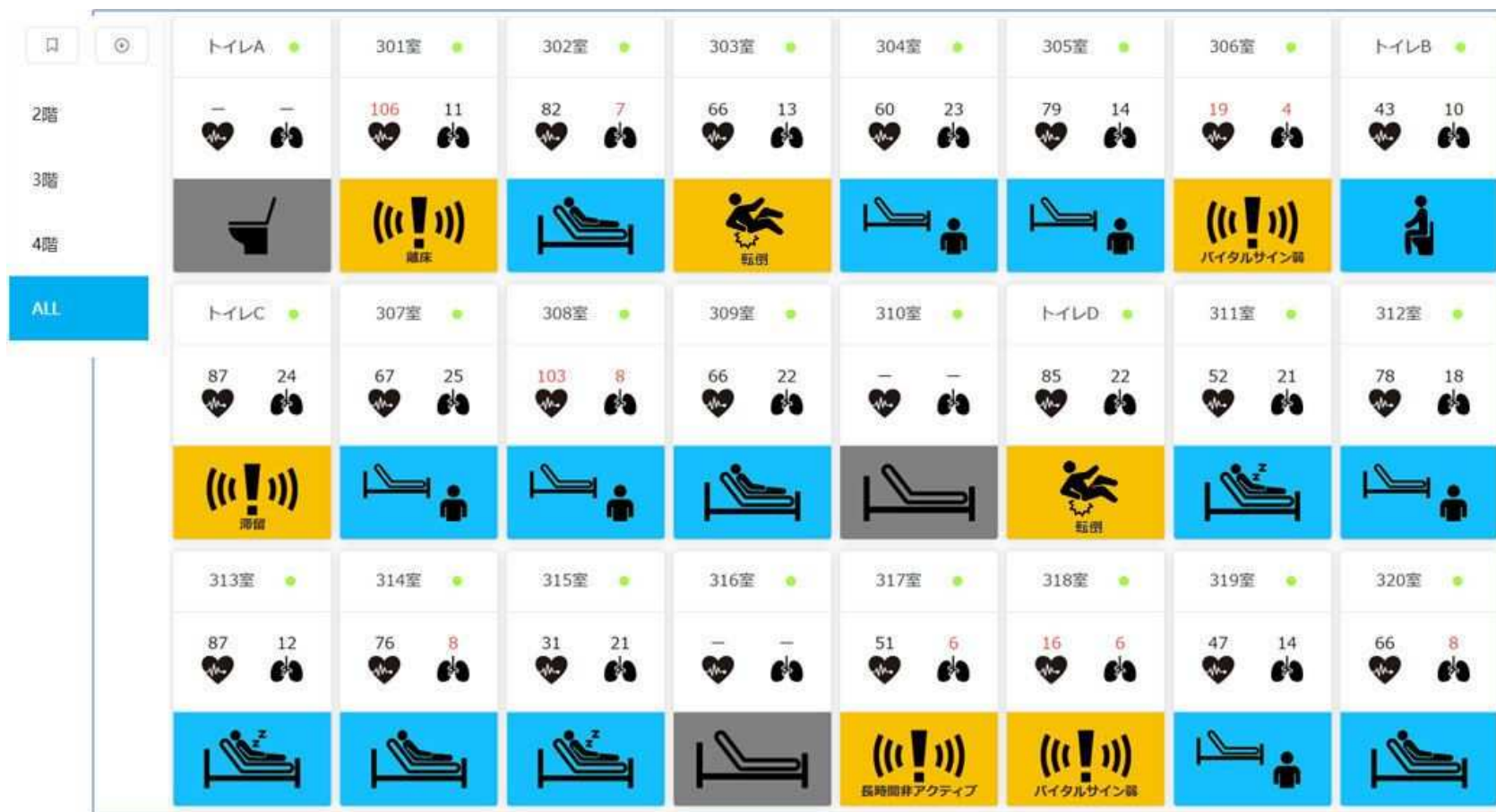
★スマホなどで遠隔モニタリングができるので在宅での利用にも適しています

機能紹介 : 3D仮想ルーム (スマホ利用の例)

□ 指を動かすと、360度の視点で見ることができます。
2本の指で、3D仮想ルームをズームできます。



機能紹介：居室一覧のリアルタイムモニタリング



機能紹介： 利用者様のデータ管理



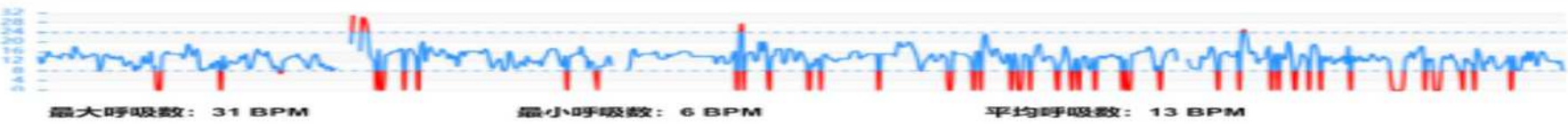
睡眠データ



睡眠イベント



呼吸



心拍数

実際の設置状況



ご清聴いただきありがとうございました。

